

## 7月の園だより



今月の予定

令和 2 年 7月 1日 さ か え 保 育 園

1日(水)	体操教室
2日(木)	
3日(金)	
4日(土)	
5日(日)	
6日(月)	夏の水遊び開始
	七夕会
7日(火)	食育活動:ミニトマトヘタ取り
	(つくし組)
8日(水)	体操教室 食育活動: 箸指導(れんげ組)
9日(木)	
10日(金)	食育活動:食材紹介(ピーマン)
11日(土)	
12日(日)	
13日(月)	英語教室
14日(火)	
15日(水)	体操教室 食育活動:ピーマン種取り (たんぽぽ組)
16日(木)	乳児健診 食育活動:シイタケ細切り(ゆり組)
17日(金)	
18日(土)	
19日(日)	
20日(月)	食育活動:キャベツちぎり (すみれ組)
21日(火)	食育活動:土用の丑のお話(幼児)
22日(水)	体操教室
23 日(祝)	海の日
24 日(祝)	スポーツの日
25日(土)	
26日(日)	
27日(月)	
28日(火)	
29日(水)	体操教室 食育活動:きぬさや筋取り(れんげ組)
30日(木)	
31日(全)	

鬱陶しい日が続きます。例年であれば食中事等の注意喚起、両天時の交通安全に関する注意喚起等がお便りの冒頭にくるのですが、今年のこの時期まだまだ自粛、ステイホーム、等々withコロナ・・・。 まだまだ Covid - 19 に振り回されそうです。 ありがたいことにさかえ保育圏においては子ども達の発症のみならずご家族からも発症したお話をいただいておりません。 これは個々のご家庭での保護者の皆さんの意識の高さの腸物だと思います。 実際にはいくつか心配する話もありましたが全て陰性ということで胸を撫で下ろしています。

国から発信される情報も、東京都から発信される情報も右往左往しているという感じです。当然、命令下に置かれる葛飾区、我々認可の保育園も振り回されますが、なんとか落ち着いてしっかりなすべき使命を果たせるよう努力して参ります。

まず、年間の行事予定を大幅に変更して参ります。毎年励行されている親子遠足、運動会は密閉状態になる事、公共施設の利用が出来ないことから中止といたします。幼児クラスだけの遠足は近場での実施を検討いたします。最年長児ゆり組の更合宿、冬のスキー合宿の実施は日程的にギリギリまで検討いたします。一定の期間をもって各ご家庭にはお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。これからものすごく暑くなり、子ども達も保育室だけの活動では身体がもちません。しかしながらスール活動は小学校でも中止にするほど実施が難しいのが実情です。とはいえ就学前の子ども達は小学生以上にテリケートです。放っておけば室内で熱中症になりかねません。最大限の準備と注意をもって水浴び程度に身体を冷やす活動を行います。普段の洋服ではビチャビチャになってしまいますので水着の準備はしておいてください。

この御時世、何もかも萎縮した日々をおくるしかないのですが良いこともあります。子ども達がとても上手に、頻繁に手を洗うようになっています。この習慣が続けばもしかすると第2波がきたとしても、さかえ保育国の子ども達はコロナを眺ね飛ばしてくれるんじゃないかと期待しています。ご家庭でも日々衛生面で気をつけるよう、ご家族の皆さんが子ども達のお手本になっていただきたいと思います。

**最後にもう忘れてしまっているかも知れませんが、4 月から自転車に関する道路交通法が改定されています。自転車の運行に関しては罰則、罰金が制定されそうです。保険の加入、加入している保険の保証内容の確認、子ども達に着用させるヘルメットの準備、いま一度ご確認ください。** 

園長





≪食中毒予防について≫

梅雨の時期に気をつけたいのは食中毒です。ご家庭での食中毒予防のポイントについて紹介します。

- ① 買い物・・消費期限、賞味期限を確認する / 肉や魚などの生鮮食品や冷凍食品は最後に買う / 肉や魚などは汁が他の食品につかないように分けてビニール袋に入れる
- ②家庭での保存・・冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったらすぐにしまう /

肉や魚はビニール袋や容器に入れ、他の食品に汁などがかからないようにする / 冷蔵庫や冷凍庫に詰め過ぎない

③下準備・・調理の前に石鹸で丁寧に手を洗う

野菜などの食材を流水できれいに洗う / 生肉や魚、卵を触ったら手を洗う /

使用後の布巾やタオルは毎日洗濯する /

冷凍食品の解凍は冷蔵庫や電子レンジを利用し、自然解凍は避ける

冷凍食品の解凍は使う分だけ解凍し、冷凍や解凍を繰り返さない/

使用後の調理器具は洗った後、熱湯をかけて殺菌する(特に生肉や魚を切ったまな板や包丁)

4調理・調理前に手を洗う / 肉や魚は十分に加熱する

⑤食事・・食べる前に石鹸で手を洗う / 清潔な容器を使う / 作った料理は長時間室温に放置しない ⑥残った食品・・清潔な容器に保存する / 温め直す時も十分に加熱する /

時間が経ちすぎたものは思い切って捨てる / ちょっとでもあやしいと思ったら食べずに捨てる

## 保健より



《百○水公補給について》

以前 Twitter で熱中症について説明しましたが、先月には30°Cを超える真夏日が既に数日あり、今年はマスクを着用しての夏になりますので、今までより一層熱中症に注意が必要です。

○なぜ水分補給が必要なの?

人は汗をかくことで体温調節しています。体内の水分が不足すると、汗が出ず体温が上がってしまいます。 特に子ども達は脱水を起こしやすいので注意が必要です!

- ○水分補給の仕方
- ・水分は基本的に水か麦茶がいいでしょう。しかし、大量に汗をかいた場合には汗と一緒に塩分も体の外に出ていってしまうので、ポカリスエットのようなイオン飲料をお勧めします。大人と同じイオン飲料だと塩分の他に糖分も入っているため、子ども達に飲ませる場合は半分に薄めてから飲ませてあげましょう。
- ・今年はマスクを着用しているので、喉が渇く感覚がいつもより鈍くなりがちです。喉が渇いてから水分補給するのではなく、時間を決めて少量ずつでも水分を取るようにしましょう。

今年の夏は猛暑の予想です。熱中症に注意して楽しく過ごしましょう。





31日(金)